

# 野平一郎 公開講座

## バッハ《インヴェンションとシンフォニア》 演奏法・指導法

～創造的教育作品の小宇宙～



野平一郎  
(のだいら・いちろう)

1953年生。東京藝術大学、同大学院修士課程作曲科を修了後、フランス政府給費留学生として、パリ国立高等音楽院で作曲とピアノ伴奏法を学ぶ。ピアニストとしてフランス国営放送フィリハーモーニック、バーゼル放送響、アンサンブル・アンテルコンテンポランタン、ロンドン・シンフォニエッタなど内外のオーケストラにソリストとして出演する一方、多くの名手たちと共演し室内楽奏者としても活躍。作曲家としてはフランス文化省、IRCAMからの委嘱作品を含む80曲以上に及ぶ作品を発表。近年ではシュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭で初演されたオペラ「マドルガーダ」、パリのIRCAMで初演されたサクソフォンとコンピューターのための「息の道」などが作曲されている。最近では積極的に指揮活動にも取り組んでいる。第44・61回尾高賞、第35回サントリ音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞ほかを受賞。2012年春、紫綬褒章を受章。現在、東京藝術大学作曲科教授、静岡音楽館AOI芸術監督。

### 講座内容

《インヴェンション》の目的  
楽曲分析の手ほどき  
装飾音の奏法  
多声音楽の練習方法

《インヴェンションとシンフォニア》は、教育熱心な父親バッハが、まだ10歳にも満たなかった長男のために、鍵盤楽器と同時に「作曲」も勉強させようとして企画された曲集です。そして教育的目的で作られたにもかかわらず、創造的で芸術的な作品ができあがりました。講座では、この30の異なった世界、一つ一つが驚くべき小宇宙である《インヴェンション》について、作品がどのように作られているか、数曲を取り上げて楽曲分析をし、演奏法・指導法について解説します。

### ●日時

### ●会場

### ●受講料（税込）

### ●教材

標準版「バッハ インヴェンションとシンフォニア」New Edition  
野平一郎 解説・運指（音楽之友社） ※当日、会場で販売いたします

### ●お問い合わせ・お申込み先

### ●使用機材

ピアノ、ホワイトボード（五線）

----- キリトリ線 -----

行 FAX.

申込日 月 日

野平一郎 公開講座

年 月 日 ( )

バッハ《インヴェンションと  
シンフォニア》演奏法・指導法

申込書

|        |         |     |  |
|--------|---------|-----|--|
| お名前    |         |     |  |
| ご住所    | 〒       |     |  |
| TEL    |         | FAX |  |
| E-Mail |         |     |  |
| 種別     | 会員 ・ 一般 |     |  |